

2024年度
事業報告

2024年度 木の実会事業報告

木の実会創立50周年を迎え記念事業を実施、50年のあゆみを振り返り、創設時よりかわらぬ木の実会の理念“たくましく心豊かなこども”を大切にしながらも、令和の教育・保育も意識し実践した一年であった。

少子高齢化や人手不足、円安や物価高騰といった苦しい社会情勢下、園運営にも影響をうけたが、1号認定区分定員を3園合計で15名から45名に増員し、年間平均充足率が57%となったことで増収につながった。

また、職員の処遇改善として、前年度に引き続き基本給の引き上げ（年収ベースで前年度比3%）を実施した他、基本給と賞与の割合を調整（賞与原資を減らして月額給与に上乘せ）し、月々の生活給を手厚くしたことで更に処遇改善につながった。

本年度4月1日現在で在籍職員は100名、うち約3割が30歳代であり、結婚・出産という人生の節目を迎える職員が多く、2024年度は10名が育児休業を取得した。本来ならば代替職員を採用して対応すべきだが、年度途中の求人に対し反応は薄く、補充は難しい状況が続いた。本年度に関しては、育休明け職員と産休入り職員が入れ替わる形が数例ありなんとかしのいだものの、年度途中の人手不足解消については今後の課題である。

1. 実施事業

- (1) 理事会 計6回
 - 第1回 2024年 5月31日
 - 第2回 2024年 9月25日
 - 第3回 2024年11月17日
 - 第4回 2025年 3月27日
- (2) 評議員会 計1回
 - 第1回 2024年 6月24日
- (3) 創立50周年を祝う会
 2024年11月17日

2. 役員人事

- (1) 理 事 定員6名・現員5名（欠員1名）
 任期2023.6.26～2025.6、再任5名

理事長の交代 2024. 11. 18

(前任：伊藤光一郎 新任：坂元真紀子)

(2) 監 事 定員 2 名・現員 2 名

任期 2023. 6. 26～2025. 6、再任 2 名

(3) 評議員 定員 7 名・現員 7 名

任期 2023. 6. 26～2027. 6、再任 4 名・新任 3 名

3. 理事長職務

(1) 月例 3 園会議

(理事長・相談役・3 園園長・開催園教頭(又は主幹)・事務局主任)

4 月 9 日・5 月 7 日・6 月 5 日・7 月 2 日・8 月 8 日・9 月 4 日

10 月 2 日・11 月 6 日・12 月 3 日・1 月 7 日・2 月 7 日・3 月 5 日

(2) 各園行事出席 (入園式・運動会・卒園式等)

4. 採用・退職

(1) 繰入採用者 2 名 (正規)

(2) 新規採用者 7 名 (正規 2 名・月給臨時 2 名・時給臨時 3 名)

*年度途中採用者含む

(3) 退 職 者 10 名 (正規 4 名・月給臨時 2 名・時給臨時 4 名)

5. 産前産後休暇・育児休業取得状況

(1) 産前産後休暇取得者 4 名 (前年度 8 名)

(2) 育児休業取得者 10 名 (前年度 10 名)

6. 職員処遇改善

(1) 臨時職員から正規職員への繰入制度

(2) 育児短時間・介護短時間勤務の推奨

(3) 処遇改善加算を原資とした賃金の引き上げ

(4) 月額給与と賞与の割合調整 (年収ベースで 7 : 3 ⇒ 8 : 2)

2024年度 木の実こども園事業報告

1. 総括

少子化の加速が急速に進む中ではあるものの、1、2、3号の入園者数は安定しており大変有り難く思う。これからも一クラス約12名の小集団の良さを活かした、よりきめ細やかな保育と教育の実践を積み重ね、子どもにとっても、保護者にとっても安心して過ごすことができる「昼間の大きなお家」の役割を果たしていけるよう心掛けていきたい。

木の実会の保育理念と目標を念頭に立てた年間のテーマについても、職員研修で学びを深めたり、意見交換を行いながら取り組むことができた。

2. 保育実践の取り組み

教育・保育テーマ 『 子どもの心の根っこに寄り添おう』

～好奇心・探求心の芽を育む保育を目指して～ 』

(1) 0・1・2歳児の保育

- ① 0歳児は、『乳幼児は人として生きる土台の時期』と考え、緩やかな担当制のもと、一対一でゆったり関わりながら安心感を持てるような関わりを大切にし、生理的欲求を満たしながら愛着関係を築いていった。その日々の積み重ねにより、よく飲み、よく食べ、よく遊び、よく眠る安定したリズム作りにも繋がっている。また、1日の、様々な場面で、わらべうたや絵本にふれる機会を作り、心地よい生の声に耳を傾けながら、身振り手振りで表現する楽しさも味わうことができた。
- ② 1歳児は、様々な素材に触れる感触遊びや、発達に合わせた玩具を提供しながら、手先指先の発達を促していった。一人一人が満足いくまで遊び込めるように環境の見直しを行う中で、同じ素材を提供しても子ども一人一人が楽しさを感じる点や夢中になる点が異なることに気づき、個々の視点に寄り添った関わり大切さに気づくことができた。
- ③ 2歳児は、スプーンを上持ちで食べる子ども達が多いため、手首をひねる動きのある遊びを提供することも心掛け発達を促してきた。また、日々のくらしの中で繰り返しのある絵本の読み聞かせを大切にしてきたことで、絵本の世界を遊びの中でイメージしながら再現したり、みかん風呂が出てくる絵本では、本物のみかんの皮を干してみるなど、実体験することも遊びを豊かにする経験に繋がったと感じる。

(2) 3・4・5歳児の保育

子ども達の「やってみたい」を大切にしたい遊びや体験を積み重ねていくことを確認しあった。以下の取り組みから、各年齢に必要な育ちを支えていく事ができたと思う。

- ① 3歳児は実体験を通して友だちと一緒に同じイメージを持って遊びに繋げていく姿から、保育教諭も遊びの輪の中に入りながら遊びを楽しむと共に環境も整えていった。
- ② 4歳児は様々な種に興味を持ち、植えて芽が出てくる楽しさを味わった。種の不思議に出会う中で、自分たちが給食で食べた果物の種は「植えたらどうなるのか?」と気づき、実際に植えて育つ様子を観察日記として絵に描くことを楽しんだ。
- ③ 5歳児はくらしの中から生まれる決まり事や遊びの工夫、行事の取り組み等、生活や遊びの全てを自分たちで作りに上げていくために都度話し合う姿が見られた。その中で自分の気持ちを言葉にして伝えることや相手の思いや意見に耳を傾けることに丁寧に寄り添って保育してきたことで、自分たちで納得いく答えを導き出し、くらしや遊びを豊かにする姿が見られた。

(3) 行事实施状況

月	行 事
毎	・避難訓練・身体測定・調理室検便・安全点検・誕生会
4	・辞令交付・お花見散歩・五月人形飾り・富神山登山(5歳児)・苗植え(西部農園・5歳児)・園外保育(野草園・4.5歳児)
5	・お花屋さんごっこ(お家のかたへお花プレゼント)・さつまいも苗植え(西部農園・4歳児)・保護者会総会、親子レクリエーション(全園児)・動きづくり教室(4.5歳児)・心肺蘇生救命講習・田植え(5歳児)
6	・お泊り保育(5歳児)・親子みそ作り体験(3.4.5歳児)・内科検診・歯科検診・プール開き・交通安全教室(3.4.5歳児)・動きづくり教室(4.5歳児)・尿検査(4.5歳児)・検便(職員)・木の実ひろば・Q1出前保育・歯科講座(3.4.5歳児)
7	・七夕まつり・夏祭り(全園児)・造形の日・動きづくり教室(4.5歳児)・眼科検診・木の実ひろば・耳鼻科検診(3.4.5歳児)
8	・じゃがいも収穫(5歳児)・木の実ひろば・おはなし会(2.4歳児)・動きづくり教室(4.5歳児)・交通安全教室
9	・プール終い・交通安全教室・令和7年度入所申し込み申請書配布・木の実ひろば・Q1出前保育・学校薬剤師水質検査・動きづくり教室(4.5歳児)
10	・運動会リハーサル・第7回木の実こども園運動会(全園児)・稲刈り(5歳児)・さつまいも収穫(西部農園・4歳児)・造形ワークショップ(3.4.5歳児)・交通安全教室・おはなし会(0.5歳児)・動きづくり教室(4.5歳児)
11	・総合消防訓練・園外保育(総合運動公園・4.5歳児)・園外保育(薬師公園・3歳児)・動きづくり教室(4.5歳児)・内科検診・七五三祝い・尿検査(3歳児)・検便(職員)・ママの会(ヨガ教室、茶話会)・木の実ひろば・Q1出前保育・祖父母とあそぼう会(4.5歳児)
12	・歯科検診・学校薬剤師空気検査・動きづくり教室(4.5歳児)・クリスマスツリー飾り・クリスマス会(2部制・全園児)・クリスマス会(第3部、祖父母)・クリスマスお楽しみランチ・造形ワークショップ(3.4.5歳児)・卒園記念写真・おはなし会(全園児)・手洗い講座(3.4.5歳児)
1	・山形市もちつき・初市散歩・初市イベント(5歳児)・だんご木飾り・動きづくり教室(4.5歳児)・木の実ひろばQ1出前保育・節分豆まき・おはなし会(1.5歳児)
2	・交通安全教室・園外保育―山形市少年自然の家そりすべり(4.5歳児)・令和7年度入園児説明会・ひな人形飾り・木の実ひろば・保護者会役員会・おやじの会(雪山作り等)・造形ワークショップ(全園児)
3	・ひな祭り・動きづくり教室(4.5歳児)・木の実ひろば・卒園式・卒園を祝う会・けやき組さんとのお別れ会&お楽しみランチ・お別れ遠足(5歳児)・造形ワークショップ(3.4.5歳児)

(4) 食育

・昼食の食材の下準備を子どもたちのくらしの中で手伝う機会を、今年度は異年齢で行った。2〜3種類の食材から自分で選んで手伝うが、大きいクラスの園児が小さいクラスの友だちに方法を教えたり、片付けまで手伝うなど、下準備が生活の一部として根付いていることや、その活動を通して思いやりの気持ちが育まれていることも嬉しく感じた。

月	子どもの食体験
毎月	たまねぎの皮むき、かぼちゃの種取り、しめじほぐし、こんにゃくちぎり等の昼食の手伝い
春	野菜の苗植え(トマト・人参・きゅうり・米・ピーマン・かぼちゃ・おくら・落花生・メロン・すいか・イエローポップ)
夏	夏野菜の収穫とクッキング
秋	・米脱穀、さつまいも収穫クッキング ・ポップコーン
冬	・ご飯と手作りみそクッキング(玄米食べ比べ)

3. 一時預かり（緊急）事業の取り組み

- ・（緊急）育休後仕事復帰するものの入園が決まらず、一時保育を利用した。また、入園前の慣れ保育での利用があった。
- ・（非定型）見学後入園を希望し、入園に至るまでの1か月間非定型での入園となった。

4. 職員研修状況

（1）園外研修状況

月	研 修 名 称 ・ 出 席 人 数
毎月	・ 民保連園長会 ・ 民保連主任・主幹会 ・ 民保連3歳未満児研修 ・ 民保連3歳以上児研修 ・ 給食研修
5	・ 民保連総会、研修会（15）・運動会実技研修会（2）幼保小研修（1）・山形県幼稚園等新規採用教員研修（2）・山形県保育協議会総会、研修会（1）
6	保育所・児童福祉施設関係新任職員研修（1）・山形市幼保小連携研修会（1）・発達障がい支援シリーズ基礎講座（1）
7	・ 山形県幼稚園等新規採用教員研修（2）・保育のつどい（2）
8	・ キャリアアップ研修（3）
9	・ 山形県幼稚園等新規採用教員研修（2）・キャリアアップ研修（2）・栄養士・調理師担当研修会（1）
10	・ 山形県幼稚園等新規採用教員研修（2）
11	・ 山形県幼稚園等新規採用教員研修（2）・こども部会（1）・東北造形教育研修（1） ・ 若手保育士向上研修会（1）
12	・ リーダー育成研修（1）・アンガーマネジメント研修（1）
1	・ 幼児教育と小・中学校教育の連携・継続研修（1） ・ 子どもの非認知能力を育む研修（1）・幼保小研修（1）・チームマネジメント研修（1） ・ 公民合同研修（2）・メンタルヘルス研修2（1）
2	・ 発達支援基礎養成研修（1）・保育研究中間発表会（2）

（2）園内研修及び打合せ会議の状況

月	研 修 ・ 会 議
毎月	・ 三園打合せ会議 ・ 職員会議 ・ カリキュラム検討会 ・ フロア会議 ・ ミーティング（随時）・調理室ミーティング・三園教頭主幹打合せ・フロアリーダー会議 ・ 園内研修 5. 6. 7. 8. 10. 11. 12. 1. 2. 3 月（4. 5 歳児の運動遊びについて） ・ 園内研修 10. 12（2 回）. 2（2 回）. 3 月（造形遊びについて） ・ 三園栄養士会議 ・ 三園職員交流実習
4	・ 研修リーダー会議 ・ 保護者会年間行事検討会 ・ 離乳食勉強会・虐待マニュアル研修
5	・ 年間指導計画検討会 ・ 親子レクレーション会検討会 ・ 幼児安全法短期研修（救急法）
6	・ お泊り保育打合せ
7	・ 夏祭り担当者会議 ・ 園内研修（保護者との伝え合いについて）
8	・ 園内研修（連絡ノートの書き方について）
9	・ 運動会打合せ ・ 前期保育総括会議
10	・ 園内研修（わらべうた、手づくりおもちゃ製作 講師：渡辺裕子氏）
11	・ クリスマス会打合せ
12	・ 園内研修（ドキュメンテーションについて、グループ討議）
1	・ 園内研修（研修報告会）
2	・ 後期保育総括会議 ・ 園内研修（ヒヤリハット、グループ討議）・卒園式打合せ会

	・園外保育打ち合わせ(少年自然の家)
3	・新クラス会議・新年度会議と環境整備　・栄養士、調理師打ち合わせ ・園内研修(保育事例検討、グループ討議)

5. 保護者会活動

月	実施内容
4	・保護会役員準備委員会　・個人面談(4歳児誕生月に実施)
5	・保護者会総会・親子レクレーション　・クラス懇談会(5歳児)
6	・親子みそ作り体験(3.4.5歳児)　・クラス懇談会(0.1.2.3歳児)　・夏祭り役員会
7	・夏祭り事前準備(3回)　・夏祭り　・夏祭り打ち上げ
9	・運動会役員会
10	・運動会(役員手伝い)　・クラス懇談会(4歳児)
11	・ママの会(ヨガ&茶話会)
12	・クリスマス会(3部制)
1	・クラス懇談会(0.1.2.3..5歳児)
2	・保護者会役員会(中間報告)・おやじの会(雪山作り・環境整備)
3	・保護者会会計監査　・3役会議(4月延期)

6. 危機管理

- ・ヒヤリハットの事例を出し合い職員間で共有することで、危険な環境や時間帯を把握し、大きな事故を未然に防ぐことができるように心掛けた。

7. 地域との連携

- ・今年度は山形Q1での出前保育を4回行った。木の実ひろばは育休中の保護者の参加も多く、実際に入園しながら子育てしているお家の方と、これから入園し仕事復帰するお家の方と交流を深められたことも、入園後の生活のイメージをもていただく事にも繋がりが良かったと思う。今後もこのような機会を多く持てるよう、木の実ひろばの開催を月2回に増やして実施していきたい。

8. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
年齢別														
0歳児	前年度	5	5	6	7	7	8	10	10	10	11	11	11	101
	現年度	6	6	8	8	9	10	10	11	11	12	12	12	115
1歳児	前年度	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
	現年度	13	13	13	13	13	13	13	11	12	13	13	13	153
2歳児	前年度	1号	0	1	1	1	1	1	3	3	4	5	5	30
		3号	12	12	12	12	12	12	10	10	9	8	8	125
	現年度	1号	0	0	0	0	1	1	1	3	3	3	5	22
		3号	13	13	13	13	12	12	12	10	10	10	8	134
3歳児	前年度	1号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		2号	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	132
	現年度	1号	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
		2号	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	103
4歳児	前年度	1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2号	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
	現年度	1号	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	17
		2号	11	11	11	11	10	10	9	9	9	9	9	118
5歳児	前年度	1号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		2号	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
	現年度	1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2号	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	112
計	前年度	1号	2	3	3	3	3	3	5	5	6	7	7	54
		2・3号	62	62	63	64	64	65	65	65	64	64	64	766
	現年度	1号	6	6	6	6	7	7	7	10	10	10	12	99
		2・3号	62	62	64	64	62	63	62	58	59	61	59	735
充足率 (%)	前年度	1号	67	100	100	100	100	100	167	167	200	233	233	150
		2・3号	86	86	88	89	89	90	90	90	89	89	89	89
	現年度	1号	40	40	40	40	47	47	47	67	67	67	80	55
		2・3号	91	91	94	94	91	93	91	85	87	90	87	90

(2) 特別保育利用状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延長	前年度	146	112	194	176	157	174	199	222	236	236	246	363	2,461
	現年度	170	189	186	200	180	192	206	239	250	242	292	313	2,659
一時 (緊急)	前年度	2	0	8	10	11	0	0	0	0	0	0	2	33
	現年度	0	0	0	0	0	0	14	12	0	0	4	9	39
一時 (非定型)	前年度	2	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	現年度	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	13

(3) 育児相談事業

(件)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	来所	0	0	18	5	7	22	0	17	3	16	3	6	97
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	18	5	7	22	0	17	3	16	3	6	97

2024年度 木の実西部こども園事業報告

1. 総括

「地域から選ばれるこども園になるためには」という大きな目標に近づくために、職員と一年間、自分たちの保育を振り返りながら改善する点、より成長させていく点について確認を行った。保育テーマを「子どもの主体的な保育を支える人的環境とは」と掲げ実践を行ってきたが、人的環境を構成するためにはお互いの保育観を共有すること、いわゆる「対話」がもっとも重要であり、それが不十分であったという結論に至った。職員間の「対話」を通して風通しの良い職場を作り、より良い保育を生み出すために前向な意見交換ができる環境を作って行きたいと思う。

2. 保育実践の取り組み

今年度の保育テーマ『子どもの主体的な保育を支える人的環境とは』

～保育者の感性・共感力・遊び力～

(1) 0・1・2歳児の保育

- ①生理的欲求を受けとめる際には“オムツ交換しようね”“お顔きれいに拭こうね”と言葉を添えて応答的に関わる事を大事にしてきた。
- ②一人一人の遊びを良く観察し、興味に合わせて玩具を提供することで遊びが広がり、同時に人との関りや、やり取りが増え言葉の獲得にもつながっていった。
- ③“自分は大事にされている”“受けとめてもらっている”という安心感や満足感を得られるようにした。特に自我の芽生えが強く出ている子に対しては担任がそばに付き、その子が落ち着ける環境の中で一緒に過ごし、気持ちを切り替える援助を行った。

(2) 3・4・5歳児の保育

- ①生活や遊びを大人が全て決めるのではなく、子どもと一緒に作り上げるという「共主体の保育」を意識し取り組んできた。自分のやりたいことを主張し、イメージを形にしていく経験から「これ作りたい」「こんなものを使いたい」と表現活動にも積極性が見られるようになった。また、失敗経験から新たな気づきを得て試行錯誤する力も育まれているように感じる。
- ②3, 4, 5歳児フロアは自分のクラスだけでなく他クラスの子どもの様子をしっかり把握することが肝要であり、フロア間の伝え合いや連携を密にすることを大事にしてきた。特に配慮が必要な子どもには担任だけではカバーしきれない部分をフロア内でフォローできる体制を取ってきた。
- ③主体的な保育の陰に隠れてしまう個々の苦手意識や経験の少なさなど見えてきたことがたくさんある。子どものやりたいことだけを叶えて満たすだけでなく子の育ち全般を見ていくことも大切だと気付いた。そこに保育者としての働きかけや経験するためのきっかけ作りが人的環境として必要になってくるのではないだろうか。

(3) 行事実施状況

月	行 事
毎月	・安全点検・避難訓練・身体測定・誕生会・調理室検便
4	・第22回入園式・花見・富神山登山(5歳児)・畑の種蒔きと苗植え(3, 4, 5歳児) ・田植え(5歳児)
5	・尿検査(4, 5歳児)検便(職員)・畑の種蒔きと苗植え(3, 4, 5歳児)・お話し会 ・田植え(5歳児)・交通安全教室(3, 4, 5歳児)・親子ピクニック・動き作り教室 ・木の実会監事監査・防犯教室(5歳児)・個人面談(3歳児)・クラス懇談会(0歳児) ・ランドルト環視力検査(3, 4, 5歳児)・園外保育(3, 4歳児)
6	・親子味噌作り(3, 4, 5歳児)・個人面談(4歳児)・プール開き・内科検診・クラス懇談会(1歳児)・動きづくり教室・東北文教大学実習生受け入れ・歯科指導(3, 4, 5

	歳児)・就職ガイダンス
7	・七夕まつり・動き作り教室・お泊り保育・懇談会(0歳児)・眼科検診 ・トモロシ、ジャガイボ収穫(3,5歳児)・夏祭り・交通安全教室・山形学院高校生実習受け入れ・小学生保育体験
8	・動き作り教室・プール終了・就職ガイダンスバスツアー受け入れ・巡回相談
9	・運動会総練習・運動会・水質検査&ダニ検査(学校薬剤師)・動きづくり教室 ・東北文教大学幼稚園実習受け入れ(Ⅰ期Ⅱ期)
10	・動き作り教室・交通安全教室・園外保育(3,4歳児)・さつまいも収穫(4歳児) ・防災総合訓練・園外保育(5歳児)・新規採用者試験・小学校探検(5歳児)
11	・山形市指導監査・尿検査(3歳児)・職員検便・内科検診・動きづくり教室 ・梁の清掃・園外保育(5歳児)・お話し会・ピアノ調律・職員インフルエンザ予防接種
12	・イルミネーション点灯式・生活発表会・耳鼻科検診・歯科検診・卒園記念写真撮影 ・室内空気検査(二酸化炭素濃度 学校薬剤師)・動きづくり教室
1	・餅つき会・だんご木かざり・動き作り教室・お話し会・懇談会(0,1歳児)
2	・節分・山形市巡回相談・そりすべり県民の森(4,5歳児)・東北文教大保育責任実習 ・クラス懇談会(2,3,4,5歳児)・入園説明会・動き作り教室
3	・ひな祭り誕生会・動き作り教室・第22回卒園式・床ワックスがけ・お別れ会

(4) 食育

月	子どもの食体験	
年間	・様々な食体験を通して食べる意欲を育て、旬の食材に触れる体験やリクエストメニューを取り入れて食事の時間を楽しいものにできるように工夫した。 ・気持ちよく食事をするために、挨拶や姿勢、後片付けのルールなどを1年間通して学べるように月一度マナー講座を行った。(3, 4, 5歳児)	
春	ふきに触れる(筋取り) 春キャベツちぎり 孟宗竹に触れる 新玉ねぎ皮むき	わらびに触れる そら豆のさや取り ふきとギンボに触れる(筋とり)
夏	モロヘイヤを枝からはずす とうもろこしの皮むき	ピーマンの種取り(夏野菜のトマトパスタとして味わう)
秋	シメジ・マイタケほぐし かぼちゃの種取り キャベツちぎり 山形の郷土料理芋煮を味わう	平こんにゃくちぎり 菊の花ちらし 菊入浸しを味わう 山形県産ラフランスを味わう
冬	南瓜の種とり キャベツちぎり (冬至かぼちゃの由来を知り味わう) 郷土料理納豆汁を味わう	白菜ちぎり シメジほぐし 麩に触れる 山形県産野菜を使った雑煮を味わう もちつき 玉ねぎの皮むき

3. 一時預かり(緊急・非定型)事業の取り組み

- ・(緊急) 母の病院受診、集団経験のため
- ・(非定型) 在園児の弟妹入所がかなわず非定型を利用(0歳児)
産前産後母体の安静を保つための利用(1歳児)

4. 地域子育て支援拠点事業の取り組み

- ・利用者が気軽に足を運び、心地よく過ごせるような環境を提供していった。
- ・利用者の不安や悩みを受けとめ、共に子どもの成長を喜び合い、楽しみながら子育てできるように支援を行った。
- ・可能な限り出前保育(コミュニティセンター)の依頼にも応じ地域支援を行うことができた。

月	実施状況
毎月	・大きくなったかな(身体測定)・誕生会(誕生カードと王冠のプレゼント)

	・園庭解放・ベビーマッサージ
4	・春の散歩にこい・こいのぼり製作・足形アート（ちょうちょ）
5	・母の日手形アート・出前保育（西山形コミュニティセンター）・苔玉作り体験 ・南瓜の苗植え・お話し会
6	・離乳食講座・歯科講座・スタンプカードケース作り・父の日足形アート
7	・七夕製作・お話し会・水に触れて遊ぼう・寒天あそび・モビール作り
8	・集まれ0歳児のおともだち・野菜スタンプであそぼう・すいか割であそぼう
9	・敬老の日製作・離乳食講座・お話し会・大きくなったかな ・出前保育（本沢コミュニティセンター）
10	・南瓜のカップケーキ作り・サツマイモ収穫体験・お散歩バック製作
11	・お話し会・芋もちクッキング・絵本カバーでバック作り
12	・ミニクリスマス会
1	・だんご木飾り・お話し会・自然なオムツ外し講座
2	・節分製作&豆まき・お話し会・米粉粘土作り・お雛様製作・離乳食講座 ・クッキー作り
3	・集まれ1, 2歳のお友だち・茶話会

5. 職員研修

（1）園外研修状況

月	研 修 名 称 ・ 出 席 人 数
毎月	・民保連園長会・主任会・看護師研修・給食研修・3歳以上児研修（5月～2月） ・支援センター連絡研修会（6・10・2月）・3歳未満児研修（5月～2月）
5	・山形市民間立保育園認定こども園協議会総会（24名）・山形県幼稚園認定こども園 新規採用研修（1）・カウンセリングゼミナール（1）
6	・保育所児童福祉関係新任職員研修（1）・カウンセリングゼミナール（1）
7	・幼稚園新規採用研修 zoom（1）・幼稚園新規採用職員研修（1）
8	・東北文化セミナー（1）・キャリアアップ研修「幼児教育」（1）・保育所主任職員 研修2（zoom）（1）
9	・キャリアアップ研修 eラーニング「乳児保育」（4）「マネジメント」（4） ・幼稚園等新規採用職員研修（1）・キャリアアップ研修「食育・アレルギー対応」 （2）・キャリアアップ研修「障害児保育」（1）
10	・保育所職員研修（1）・保育所主任職員研修1（1）・キャリアアップ研修「障害児 保育」（2）・幼稚園等新規採用職員研修（1）・幼保小研修（1）
11	・若手保育士向上研修（1）・保育の質を高める研修会（1）・こども部会（1） ・新規採用教員研修会（1）
12	・キャリアアップ研修（保護者支援）eラーニング（6）
1	・公民合同児童福祉施設総合研修会（2）ナイトセミナー（1） ・保育所職員研修会（1）
2	・発達支援基礎養成講座（1）・民保連保育研修発表会（3） ・特定給食等栄養管理研修会（1）・ナイトセミナー（1）

（2）園内研修及び打合せ会議の状況

月	研 修 ・ 会 議
毎月	・3園会議（園長・事務）・3園主任会・パート職員打合せ・職員会議 ・フロアーリーダー会議・未満児ミーティング・以上児ミーティング

毎週	・全体ミーティング
4	・入園式打合せ・カリキュラム検討会・富神山登山下見
5	・カリキュラム検討会・動きづくり教室参加型研修・園外保育下見
6	・夏祭り打合せ・お泊り保育打合せ・カリキュラム検討会・心肺蘇生講習・動きづくり教室参加型研修・3園交流交換実習・造形表現講義・わらべうた講習・グループ討議
7	・お泊まり保育打合せ・夏祭り打合せ・カリキュラム検討会・運動会部会・フロアグループ討議・動きづくり教室参加型研修・グループ討議・3園交流交換実習
8	・運動会打合せ・中堅, 若手職員グループ討議・3園職員交換実習 ・「こども会議」上映会
9	・運動会打合せ&反省会・動きづくり教室伝達講習・3園職員交換実習 ・ベテラン職員グループ討議・「こども会議」を鑑賞しての振り返り討議
10	・前期保育総括・生活発表会について打合せ・動きづくり教室伝達講習
11	・生活発表会打ち合わせ・カリキュラム検討会・動きづくり教室伝達講習
12	・カリキュラム検討会・動きづくり教室伝達講習・生活発表会反省会
1	・大人会議（ディスカッション）・カリキュラム検討会・動きづくり教室伝達講習
2	・研修報告会・カリキュラム検討会・動きづくり教室伝達講習 ・苦情解決委員との懇談会・卒園式打ち合わせ
3	・研修報告会・年カリキュラム, 月カリキュラム検討会・動きづくり教室伝達講習・新年度会議

6. 保護者会活動

月	実施内容	月	実施内容
4	保護者会役員投票 役員選挙開票 役員準備委員会	11	保護者会中間報告
5	保護者会総会(参集型 zoom 参加型 併用) 親子ピクニック	1	クラス懇談会(0, 1 歳児)
6	親子味噌作り(おやじの会主催) 保護者会役員会(夏祭りについて)	2	クラス懇談会(2, 3, 4, 5 歳児)
7	夏祭り(2 部制)	3	保護者会会計監査・三役会議
9	運動会(全体開催)		

7. 危機管理

- ・熱中症マニュアルの読み合わせ
- ・水の事故防止のための人的配置と役割の確認
- ・不適切保育について園内研修を行い職員間で共通理解を行った

8. 地域との連携

- ・念願だった小学校への訪問(5 歳児)を実施することができ、小学校への接続に大いに役立った。
- ・地域の商業施設から「地域貢献事業」の一環として防犯や交通安全教室の申し入れがあり、3, 4, 5 歳児対象に楽しく学ばせてもらった。

9. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
年齢別														
0歳児	前年度	11	12	13	13	13	15	15	15	15	15	15	15	167
	現年度	12	12	12	12	12	13	14	14	14	15	15	15	160
1歳児	前年度	14	14	14	14	14	18	18	18	18	19	19	19	199
	現年度	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
2歳児	前年度	1号	0	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	18
		3号	22	21	21	21	20	20	20	20	20	20	20	246
	現年度	1号	0	0	0	0	1	2	3	3	3	3	3	18
		3号	20	20	20	20	20	19	19	19	19	19	19	234
3歳児	前年度	1号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
		2号	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
	現年度	1号	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
		2号	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
4歳児	前年度	1号	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	30
		2号	18	18	18	18	18	17	17	17	17	17	17	210
	現年度	1号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
		2号	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
5歳児	前年度	1号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		2号	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
	現年度	1号	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
		2号	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
計	前年度	1号	5	6	6	6	7	8	8	8	8	8	8	84
		2・3号	103	103	104	104	109	108	108	108	109	109	109	1,278
	現年度	1号	11	11	11	11	12	13	14	14	14	14	14	150
		2・3号	107	107	107	107	108	108	108	108	109	109	109	1,294
充足率 (%)	前年度	1号	83	100	100	100	100	117	133	133	133	133	133	117
		2・3号	90	90	91	91	91	96	95	95	96	96	96	94
	現年度	1号	73	73	73	73	73	80	87	93	93	93	93	83
		2・3号	93	93	93	93	93	94	94	94	95	95	95	94

(2) 一時預かり等事業利用状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延長	前年度	76	142	189	189	162	203	164	154	189	207	193	182	2,050
	現年度	198	197	205	227	181	170	236	216	194	189	162	194	2,369
一時 (緊急)	前年度	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	11	15
	現年度	2	2	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	17
一時 (非定型)	前年度	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	11	15
	現年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
支援	前年度	12	64	83	133	78	152	190	169	148	161	198	187	1,575
	現年度	134	184	193	199	136	188	178	95	200	173	204	278	2,162

(3) 育児相談事業

(件)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	来所	5	6	5	3	5	3	6	1	5	4	6	3	52
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	5	6	5	3	5	3	6	1	5	4	6	3	52

2024年度 木の実北こども園事業報告

1. 総括

遊びや生活に連続性が持てるような環境や関わりについて取り組んだ今年度は各クラスで様々な活動を通して、子ども達の興味関心を広げることができた。空調設備を中心に大規模修繕に向けて、鈴木設計事務所との打ち合わせを進めていく。また、子ども達の主体的な遊びと生活、異年齢交流の充実を考えて保育室の移動を検討し進めていった。保護者への説明、移動の際の協力の依頼、行政への変更手続きを行い来年度より、1歳児が2階3歳児が1階で生活することになった。

2. 保育実践の取り組み

教育・保育テーマを「発信力を高めよう～子どもの「明日も遊ぼう」を支える環境や援助を考える」

(1) 0・1・2歳児の保育

- ①0歳児は一人一人の興味関心に寄り添い、保育教諭も一緒に簡単なやり取りをしながら、子どもたちの好きな遊びを楽しんできたことで、しぐさや単語でのやりとりがみられるようになった。
- ②時間にゆとりをもって活動することを心掛けたことで、子どもたちの思いややりたいことに余裕をもって対応することができた。子どもたちの姿や興味関心から遊びの環境や乳児にとっての主体的な生活について職員で話し合いながら取り組んできたことで1, 2歳児なりに見通しを持って遊び、生活する姿につながった。
- ③2歳児は子どもたちがその時にやりたい遊びや子どもたちの発想やつぶやきをタイムリーに保育に取り入れることができるように廊下やテラスも保育環境と考えて、感触遊びや絵本を題材に塗り絵やペープサートなど好きな遊びが存分に楽しめる環境を提供したことで、子どもたち自身が遊びを選択したり、継続して遊ぶことができた。

(2) 3・4・5歳児の保育

- ①色水や身近なものを使った染色遊びや子ども達の発想から発展した玩具作り等、3～5歳児の気づきや発見、やってみたい思いを活動につなげていった。友達同士で広がる遊び、一人でじっくり取り組みたい遊びなど子ども達の姿や思いに応じて環境を設定したことで子ども達が自分で遊び方や続きの仕方を判断して、遊びの継続に繋がっている。
- ②昨年度より以上児交流を3グループの活動で行い、より異年齢の交流ができるように進めている。担任以外の保育教諭と関わることで職員同士の共通理解が深まり、子ども達も様々な職員と関わることで活動の幅も広がった。
- ③個別配慮が必要な子に対しては、気持ちを落ち着ける場所を作ったり、一日の生活の流れが分かるようにボードで示す、時間の区切りが分かりやすい時計を用いるなど各年齢に応じた一人一人に合わせた対応を行っていった。

(3) 行事实施状況

月	行 事
毎	・安全点検・避難訓練・身体測定・誕生会・調理室検便・かすがいサロン訪問（月2回・5歳児）
4	・入園式・お花見・畑活動（園内）・役員選出・役員準備委員会・富神山登山（5歳児）
5	・畑活動（4歳児・西部）・保護者会総会・クラス顔合わせ会・お花屋さん（5歳児） ・クラス懇談会（5歳児）・動きづくり教室
6	・職員検便・尿検査（4.5歳児）・歯科検診・田植え体験（5歳児）・交通安全教室・内科健診 ・救急法・プール開き・クラス懇談会（2, 3歳児）・冷暖房切替作業・動きづくり教室 ・お話会（1, 2歳児）・かりん組お泊り保育
7	・七夕祭り・眼科健診・耳鼻科健診（3～5歳児）・保護者会役員会・クラス懇談会（4歳児）
8	・夏祭り・交通安全教室・水質検査（学校薬剤師）・ガイダンスバスツアー・運動会会場下見・プール片づけ

	・かすがいサロン交流（お神輿披露）
9	・運動会リハーサル（県体育館）・保護者会役員会・お話会（3, 5 歳児）・動きづくり教室 ・交通安全県民運動出発式（5 歳児）
10	・大運動会（全園児）・交通安全教室・冷暖房切替作業・総合訓練 ・ダニアレルギー検査（学校薬剤師）・親子でわらべうたあそび（0～1 歳児）・動きづくり教室
11	・バスハイク（4 歳児）・園外保育（5 歳児）・内科健診・交通安全教室・七五三 ・親子味噌作り（2～5 歳児）・かすがいサロン交流（焼き芋）・職員インフルエンザ予防接種
12	・尿検査（3 歳児）・職員検便・歯科健診・クラス懇談会（0, 1 歳児）・空気検査（学校薬剤師） ・クリスマス誕生会（サンタ登場）・巡回相談後期・卒園記念写真撮影・お話会（1, 4 歳児）
1	・新春餅つき（5 歳児）・団子木作り・生活発表会（0～5 歳児 2 部制）・動きづくり教室 ・発表会ごっこ（祖父母参観）
2	・節分豆まき・クラス懇談会（5 歳児）・動きづくり教室・入園説明会・入園前健診 ・実習生受け入れ・交通安全教室
3	・ひなまつり誕生会・新クラス会議・卒園式・新年度会議・かすがいサロン交流（感謝の会） ・3～5 歳児お別れ会・お楽しみ会（5 歳児）・矢作先生ワークショップ（3～5 歳児）

（4）食育

- ・「好きなものを増やして、健康な体をつくろう」をテーマに献立作成や食育計画を進めていった。全クラスでリクエストメニューをとり、食事に関心が持てるようにした。
- ・手作りおやつレシピを増やし、アレルギー不使用でみんなと同じものを食べることができるように工夫していった。

月	子どもの食体験	
春	ふきのすじとり うど、わらびを味わう 孟宗竹、細竹の皮むきをする 収穫野菜を味わう（かいわれ大根）3 歳児	食事のマナー（姿勢） 給食当番に向けて（5 歳児） リクエストメニューで献立作り（5 歳児）
夏	ピーマン、パプリカ種取り、モロヘイヤ葉とり、かぼちゃの種取、とうもろこし皮むき 収穫野菜クッキング（きゅうり、なす、トマト、じゃがいもなど）冬瓜、夕顔に触れる 野菜を使った染色（5 歳児）	食事のマナー（みんなが心地よく食べるための約束）（4, 5 歳児） バランスの良い献立作り（5 歳児） 間食（おやつ）の話（5 歳児）
秋	きのこほぐし、菊ちらし、こんにゃくちぎり 収穫野菜クッキング（じゃがいも、さつまいも、人参、人参葉） ニンジンジュース（4 歳児）焼き芋パーティー	郷土料理（芋煮）の話 少人数での献立作り（5 歳児）
冬	あさつき、うるいに触れる リクエストメニュー（5 歳児）	食と体のつながりの話 季節を意識した献立作り（5 歳児）

3. 一時預かり（緊急・非定型）事業の取り組み

- ・（緊急）は、保護者の用事などでの利用の他に、こども園での生活を体験させたいなど子どもの育ちを考えての利用も増えてきている。様々なニーズに合わせて、子どもが安心して過ごせるように受け入れをしていった。
- ・（非定型）は夏に 1 歳児を受け入れ、年内で通常入所となった。0 歳児は年度内の入所が決定せず今年度は非定型のままであった。家庭の事情で 1 か月のみ非定型保育利用の 1 歳児はその後緊急保育の利用に繋がった。

4. 地域子育て支援拠点事業の取り組み

- ・コロナ禍で控えていた行事を再開したことで、利用者の増加にも繋がった。行事の参加状況から、今の利用者のニーズに合わせた行事内容を検討し提供していった。

月	実施状況		
毎月	・身体測定・支援センター便り配布・季節に合わせた手型アート・2階ホール開放		
4	・保育体験「お花見散歩」・園庭開放	11	・お茶会・園庭開放・出前保育Q 1 ・ヨガ、ベビーマッサージ
5	・くるみボタン作り・園庭開放 ・保育体験「お花屋さんごっこにお買い物」		
6	・お話会・園庭開放・アロマ虫よけづくり	12	・お話会・栄養士による離乳食講座 ・ミニクリスマス会とお菓子ボックス作り
7	・保育体験「寒天あそび」・お茶会	1	・だんご木作り・出前保育Q 1 ・オリジナルチャーム作り
8	・保育体験「寒天あそび」 ・ウオーターマットづくり		
9	・お話会 ・出前保育Q 1	2	・節分製作、豆まきごっこ ・フラワーアレンジメント
10	・看護師による歯科講座 ・園庭開放・お散歩バック製作、秋散歩	3	・フラワーアレンジメント2回目 ・お楽しみ会、お別れ会

5. 職員研修

- ・園外研修は集合型の他に、中央の先生の話オンラインで聞く機会も増えたことで研修の機会も広がっている。職員が自ら学ぶ自主性を育むことが今後の課題である。
- ・主体的な遊びと生活の中で、造形活動をどのように取り組んでいけばいいのか、職員間で悩みとなっていた。そのため、木の実、西部で造形活動をしている矢作先生より職員向けの造形のお話と3～5歳児のワークショップを行い造形についての研修を行った。

(1) 園外研修状況

月	研 修 名 称 ・ 出 席 人 数
毎月	・民保連園長会・主任会・看護師研修・給食研修・3歳以上児研修・3歳未満児研修（参集型、オンライン）・支援センター連絡研修会（年6回）
5	・民保連総会講演会（7）・県保育協議会総会研修（1）・保育所職員研修1（1）・運動会実技研修会（1）発達支援相談事業連絡会（1）
6	・幼保小連携研修会（1）・栄養士・調理担当者研修（1）・山形県中堅教諭等資質向上研修（1）
7	・子育て支援センター研修（1）・保育所職員研修2（1）・山形県保育のつどい（1） ・社会福祉専門講座4「施設内の感染症予防」（1）・山形県幼児教育研究協議会（1）
8	・養成校との連絡研修会（1）・山形県中堅教諭等資質向上研修（1） ・保育所主任保育職員研修2（1）
10	・保育所主任保育職員研修（1）・幼保小接続推進研修会（1）・保育所職員研修会（1）
11	・山形県保育協議会公開保育研究大会（2）・保育の質を高める研修会（1） ・こども部会（関係機関との情報交換会）（1）
12	・リーダー育成研修会（1）・アンガーマネジメント研修1（2）・民保連総合研修（2） ・アンガーマネジメント研修2（2）・保育施設・学童感染症予防研修会（1） ・アレルギーの子を支える専門職の研修会2、3（1）
1	・公民合同研修研修（13）・村山地区子どもの読書活動推進研修会（1） ・保育所職員研修3（1）・園長研修（1）
2	・民保連保育研究中間報告会（1）

(2) 園内研修及び打合せ会議の状況

月	研 修 ・ 会 議
毎月	・3園会議（園長・事務）・3園教頭会・職員会議・パート職員打合せ ・フロアミーティング・フロアリーダー会議・カリキュラム検討会
毎週	・全体ミーティング

4	・入園式打ち合わせ・役員準備委員会打ち合わせ
5	・クラス顔合わせ会打合せ・動きづくり教室研修報告・散歩マップ作成
6	・夏祭り打合せ・お泊り保育打合せ①・お泊り保育下見・心肺蘇生法訓練
7	・お泊り保育打合せ②・夏祭り打合せ・こどものからだ性と性について
8	・運動会会場下見打合せ・運動会打ち合わせ・研修報告会
9	・前期総括打ち合わせ・保育室移動についてのいけん
10	・前期総括会議・カリキュラム検討会・2階フロア打ち合わせ
11	・動きづくり教室研修報告・3～5 歳児担任打ち合わせ・嘔吐物処理について
12	・生活発表会全体打合せ・カリキュラム検討会・園内安全点検のグループワーク
1	・クラス懇談会について(0.5 歳児)・カリキュラム検討会・生活発表会打ち合わせ、反省会
2	・後期総括会議・新フロアリーダー、クラスリーダー打ち合わせ・矢作先生との造形研修
3	・フリー職員打ち合わせ・新年度クラス会議・新年度会議

6. 保護者会活動

- ・コロナ禍に出来なかった保護者同士の懇親会を保護者の希望もあり、今年度は行うことができた。保育室移動に伴い、棚などの移動を保護者に協力してもらったことで、園内環境について理解してもらうきっかけになった。

月	実施内容	月	実施内容
4	・3 役会・保護者会役員選出 ・役員準備委員会	10	・運動会(全園児)・クラス懇談会(4 歳児) ・親子でわらべうた遊び(0～1 歳児)
5	・保護者会総会、クラス顔合わせ会 ・クラス懇談会(5 歳児)	11	・親子味噌作り(2～5 歳児) ・市保連保護者懇談会
6	・クラス懇談会(2、3 歳児) ・3 役会(夏祭り、今後の行事について)	12	・クラス懇談会(0, 1 歳児) ・クリスマス誕生会(サンタ登場) ・3 役会(中間報告)
7	・クラス懇談会(4 歳児) ・役員会(夏祭りについて)	1	・生活発表会(全園児)
8	・夏祭り(0～5 歳児)・役員懇親会	2	・クラス懇談会(5 歳児)
9	・役員会(運動会について)	3	・会計監査・かりん組卒園を祝う会 ・保育室棚、荷物移動・保護者会離散会

7. 危機管理

- ・毎月の避難訓練のなかで消火訓練も行っており、今回は近隣で火事が発生したときに職員が通報、消火を連携して行った。日頃の訓練が有事の際に生かされることを実感した。
- ・夏の熱中症アラートの活用や園内研修での散歩マップの作成など、職員みんなで安全な生活について確認したり考える機会を多く持つことができた。

8. 地域との連携

- ・地域のふれあいサロンとの交流は月 2 回、定期的に行い子どもたちがわらべ歌などを披露することで園での様子を地域の方に伝えた。また、夏祭りのお神輿披露や秋の焼き芋パーティー、3 月の感謝の会など地域の皆さんに園に来てもらうことで、より交流を深めることができた。地域へのおたよりに加えて支援センターだよりも回覧してもらいこども園の役割を地域に発信できるようにした。

9. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
年齢別														
0歳児	前年度	6	8	8	8	8	10	12	12	12	12	12	13	121
	現年度	4	5	6	7	9	9	10	10	13	15	15	15	118
1歳児	前年度	20	20	20	20	19	19	19	19	19	19	19	19	232
	現年度	19	19	19	19	19	20	20	20	20	20	20	20	235
2歳児	前年度	1号	0	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2	13
		3号	21	21	21	21	20	19	19	19	19	19	19	239
	現年度	1号	0	0	1	1	1	2	2	2	3	3	3	21
		3号	20	20	19	19	19	18	18	18	17	17	17	219
3歳児	前年度	1号	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	16
		2号	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
	現年度	1号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
		2号	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
4歳児	前年度	1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2号	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
	現年度	1号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		2号	20	20	20	20	20	19	19	19	19	19	19	233
5歳児	前年度	1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2号	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
	現年度	1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2号	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
計	前年度	1号	2	2	2	2	1	2	3	3	3	3	3	29
		2・3号	110	112	112	112	111	112	113	113	113	113	114	1,348
	現年度	1号	3	3	4	4	4	5	5	5	6	6	6	57
		2・3号	102	103	103	104	106	105	106	106	108	110	110	1,273
充足率 (%)	前年度	1号	33	33	33	33	17	33	50	50	50	50	50	40
		2・3号	96	98	98	98	97	98	99	99	99	99	100	98
	現年度	1号	20	20	27	27	27	33	33	33	40	40	40	32
		2・3号	90	91	91	92	94	93	94	94	96	97	97	94

(2) 一時預かり等事業利用状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延長	前年度	224	265	308	206	198	217	283	358	317	336	334	348	3,394
	現年度	147	148	103	166	105	105	123	137	124	122	114	129	1,523
一時 (緊急)	前年度	5	3	0	1	1	0	0	11	2	4	13	10	50
	現年度	0	1	0	1	0	7	0	4	6	6	4	4	33
一時 (非定型)	前年度	0	0	0	0	0	19	19	18	39	19	19	19	152
	現年度	0	0	20	19	17	10	20	17	19	18	17	18	175
支援	前年度	54	66	102	80	70	87	92	64	48	73	91	107	934
	現年度	66	103	123	178	132	161	161	174	184	110	193	176	1,761

(3) 育児相談事業

(件)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	来所	5	9	5	2	6	9	12	9	9	7	9	3	85
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	6	10	16	9	10	8	18	6	13	16	8	17	85